



「妙高市民の心」通信

発行：妙高市・「妙高市民の心」推進協議会

思いやりや感謝の気持ち、家族や地域の絆を大切にする「妙高市民の心」。今回は、10月の強化月間の取り組みを中心に、お知らせします。

10月は「市民の心」の強化月間です！

市では、10月を「市民の心」を推進するための6本の柱に集中して取り組む期間としています。

今年は、特に「**家族そろって食事をしよう**」に力を入れて取り組みます。

「働き方改革」が進む中、働き方を見つめ直し工夫しながら、家族での食事や団らんを積極的に設けるなど、家族で過ごす時間を大切にしましょう。

＜「妙高市民の心」推進の6本の柱＞



今年のゲストは、石原良純さん！

～10月6日（日）は「妙高市民の心」推進のつどいへ～

「市民の心」の大切さについて考える推進のつどいを開催します。トークセッションのゲスト、石原良純さん（俳優・気象予報士）からは、「会話と笑顔がつなぐ家族の絆～働き方の工夫と家族の時間」をテーマにお話いただくほか、中・高校生や市民の代表とのパネルディスカッションで意見を交わします。ご家族、ご友人お誘いあわせのうえご参加ください。

- 日 時 10月6日（日）13時30分～16時（予定）
- 会 場 新井ふれあい会館ふれあいホール
- その他 入場整理券は不要ですが、申込みが必要となります。下記まで電話やメールでお申込みください。



ゲストの石原良純さん

◆・◇・◆問合せ・申込み先：妙高市教育委員会生涯学習課生涯学習推進係◆・◇・◆
 〒944-8686 妙高市栄町5-1 TEL74-0034 Fax72-3902
 Eメール shogaigakushu@city.myoko.niigata.jp

実践事例の紹介

地域づくり活動団体や「妙高市民の心」推進応援事業所で行われた「妙高市民の心」に関する取り組みについて紹介します。

自社イベントで「妙高市民の心」をPR

「妙高市民の心」推進応援事業所 (株)山崎建設 様

当社では、社会貢献をテーマに「妙高市民の心」と「SDGs (※)」を取り入れた「山崎建設夏まつり」を企画し、去る8月24日(土)に当社の本社屋にて開催しました。「SDGs」については、来場者から不要な衣類を集め、妙高市を通じて発展途上国に寄付する取り組みや、飲食ブースを出店いただいた方達と連携して、売上金の一部を妙高市社会福祉協議会に寄付する「食べれば食べるほど社会貢献」になるフードコートの取り組みを行いました。そして「妙高市民の心」については、入場口に「あいさつ」「ゴミ拾い」の旗を、そして授乳室や休憩室に「体の不自由な人に手をさしのべよう」の旗を立てる等、6本柱ののぼり旗を掲示する意識啓発活動を中心に取り組みました。また、近年の地域行事への参加者が減っているという現状を踏まえ、「地域の行事に家族で参加しよう」からヒントを得て、町内の夏まつりの定番屋台を集めた「縁日コート」も企画し、親が子に背中を見せつつ、家族で行事に参加する楽しさも体感してもらえ内容に設えることが出来ました。

このような取り組みを通じて感じたことは、来場者に趣旨理解し賛同してもらい素晴らしさは勿論ですが、一番は企画設営、運営に当たった当社スタッフの意識が啓発された点でした。自身が他人に伝える立場になったことで当事者となり、初めてその内容を理解し、自分事(じぶんごと)として地域のことも考えるようになっていく。

そのことが今回の夏まつりの一番の収穫だったのかもしれませんが、まだ本イベントも2回目ではありますが、この先も妙高地域が、みんなが笑顔で住み続けられる地域であり続けるために、当社も「社会循環型企業」としてこの先も歩み続けてまいりますので、地域の皆さまのご理解とご指導を引き続きよろしくお願い致します。



のぼり旗で「市民の心」をPR

※SDGs・・・国際社会全体で取り組む持続可能な開発目標

地域や職場環境をきれいにしましょう！

～秋のALL妙高クリーンアップ運動～

地域で春と秋に行っている一斉清掃や、事業所で行われているごみ拾いなどの環境美化活動の取り組みを「ALL妙高クリーンアップ運動」として展開しています。

これは、「妙高市民の心」推進の6本柱の1つに「ごみを拾おう花を植えよう」を位置付けており、地域や事業所などで毎年実施している環境美化活動を通じて、「妙高市民の心」を意識してもらう場面を増やすことをねらいとしています。

「妙高市民の心」の取り組みが市民全体に広がるよう、皆様のご協力をお願いします。



※「妙高市民の心」PRグッズの貸出しについて

PRグッズののぼり旗や懸垂幕、横断幕などは貸出し可能ですので、団体や事業所での取り組みにご活用ください。